

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1531 回 第 34 巻 30 号 2025 年 4 月 3 日

■■ 本日のプログラム ■■
日帰り旅行について クラブ管理運営委員会

■ 4 月のプログラム ■

1532 回 12:30 4 月 10 日(木)	アクアガーデン迎賓館 クラブフォーラム 鈴木年度会長・ 久松幹事 グローバル補助金について 理事会
1533 回 12:30 4 月 17 日(木)	米山記念館 PELS 報告 次年度会長・幹事
1534 回 12:30 4 月 24 日(木)	アクアガーデン迎賓館 地区協議会報告 次年度理事 地区協議会参加者

例 会 場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事 務 局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例 会 日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 穎川 ゆう子

出席報告 会員数 20 名

例 会	会員数	出席数	出席率
1531 回	19 名	16 名	84.21%

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲

今月は環境月間です。

地球の環境問題は、人類が直面する決定的な課題の一つであり、自然や天然資源との関係を考慮した解決策は、地元と地球全体のレベルで人々をつなぐ力となります。国連の 2030 年に向けた 17 の「持続可能な開発目標」のうち、半分以上は環境の持続可能性と密に関連しています。

これらの課題の規模の相互関連性から分かることは、地域社会と各団体が基本的なセーフガードを遵守する必要があるということです。又、地域社会と各団体は、環境のために行動できるようワンパワメントされています。

ロータリー会員は、健全な環境の醸成を支援するため、ドイツでの養蜂、フィリピンでの森林破壊防止、ヨルダンの学校での雨水利用など、世界中の何千もの地域社会に根差した解決策を実行しています。環境の為に出来る奉仕の機会は豊富にあります。

ロータリーは、天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援しています。私たちロータリー会員は汚染や生息地の劣化などの環境問題に取り組んでいます。これらの問題に貢献するには、通常、複数関係者との協力が必要です。

私達会員は、次のようなプロジェクトやプログラムを立案して、この重点分野に貢献できます。

- * 陸地、沿岸、海洋、淡水資源の保護と回復
- * 天然資源の管理と保全を支援する地域社会 と 地方自治体の能力向上
- * 生態系の健全さを改善する為の農業生態学 及び持続可能な農業、漁業、水産養殖の実践の支援
- * 気候変動と気候混乱の影響を受ける生態系と地域社会の回復力の強化
- * 環境を守る行動を推進するための教育支援
- * 資源効率の高い経済を築く為、生産物の持続可能な消費及び環境に配慮した副産物の管理の提唱
- * 環境正義の問題と環境公衆衛生の懸念への取り組み等があります。

◎ 欠席者(3名)

下原満知子、富岡由樹、渡邊勝也

◎ スマイル報告

- 1.久松 但：テーブル会でのスマイルです。
杉山委員長、説明を、よろしくお願いします。
- 2.小野洋子：2週間、欠席させて頂きました。
- 3.B.C.D テーブル：B.C.D テーブル会でのスマイルです。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更

- ① 沼津北 RC 4/8(火) 4RC 合同例会
MU：11:30-12:30(沼津バーサイド ホテル)
4/29(火) 祝日休会 MU：無し
- ② 沼津柿田川 RC 4/9(水) 休会 MU：無し
4/16(水) 4/20 地区研修・協議会へ変更
MU：無し

2. 連絡事項

- ①次週は、例会後、理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。

クラブ管理運営委員会

クラブ管理運営委員会 杉山真一委員長

本日のプログラムは、次年度会長幹事の PELS 参加報告の予定でしたが急遽次年度幹事の欠席の連絡を受けまして、4月17日の例会時のクラブ管理運営委員会担当の日帰り旅行についてのプログラムへと変更となりました。旅行会社に作成して戴いたプラン3案につきまして旅行先、見学内容等クラブ管理運営委員長の私より説明させていただきます。

時期につきましては、6月を予定しております。後日メールにて日程・行先についてのアンケートを取る前提にて説明をさせて頂きました。

まず、1案目は「長瀬ライン下りと小江戸川越の旅」につきまして長瀬ライン下りは、Aコース・Bコースの2コースありそれぞれ違った性質のコースを楽しめます。その後食事の後、川越に行き「蔵造りの街並み」や「時の鐘」、「菓子屋横丁」といった観光スポットを見学するプランですが会員の意見といたしましては特に川越の蔵が立ち並ぶ街並みは見所があり時間を多くとって散策するのもおすすめという意見がありました。

その他、2案目は「加茂壮花鳥園・可睡ゆりの園と葛城北の丸ランチで加茂壮花鳥園」は、日本有数の花菖蒲園で園内には江戸時代より昔のままの姿を残す庄屋屋敷 加茂壮やその門前に広がるおよそ1ヘクタールの花菖蒲園が日本らしい美しい風景を作り上げ紫陽花をはじめ様々な花が咲き誇る温室もあるそうです。

3案目の「YOKOSUKA 軍艦めぐりと三崎まぐる・鎌倉」は、海上自衛隊やアメリカ第7艦隊の帆船を間近に感じ見ることが出来、三崎にて鮭料理のお店にて昼食後鎌倉に向かい鶴岡八幡宮にて参拝その後小町通りでの散策が1時間半程度取られているプランで今回の旅行が6月実行の為、鎌倉散策が観光シーズンの為混雑で予定通りの時間で帰路に就くことが出来るか心配という意見がありました。

最後に、久松幹事による今回の旅行実行の目的等を会員に説明後大型バスをチャーターする都合上会員・家族を含めたより沢山の参加をお願いし今回のフォーラム締めくくりました。

